

妙智會

2月3日節分追儼式  
本殿大講堂（ライブ配信）  
宮本法嗣先生ご指導Vol. 90  
2023. 2. 7  
1/2

皆様、15 日間の寒修行ご苦労さまでした。各家でのご修行でしたが、全国の信者さんが同じ時刻に同じお経の順序でご修行できたことは、本当にありがたいことです。

また、今日こうして代表の方のご参拝をいただいて、節分追儼式を行うことができたこと、本当に心より嬉しく思います。

来年は前のような形での節分追儼式ができることを強く願っておりますが、それも全て我々の修行次第です。

しっかりと本年の修行を、喜んで行って頂きたいと思います。

会主さまは「『鬼は外』は、我々の持っている我欲の鬼の根性を成佛させることができるのです」とご指導を残されました。

このご指導を諦めずに我々は信者として守り、しっかりと行じていくことが大切です。

今日の夕方から、我々はさらに鬼の根性を取る修行をしなければなりません。

今日の追儼が終わって、また元の木阿弥ではいけないのです。

鬼の根性を取る修行、それは懺悔の修行です。

私どもは朝夕お経の前に懺悔をさせていただき、そして 1 人 3 家以上のお導きをさせて頂く中で、懺悔の修行ができるのです。

その懺悔の修行こそが、本当の意味の追儼の儀であります。

懺悔をして鬼の根性をとると、自然にそこに佛さま・神さまが入ってくださって、「福は内」になるのです。

鬼の根性をとる、鬼が成佛するということは、そのまま鬼が佛さまになるのです。

修行していくことによって、欲をかかなくても幸せになるということを、必ず皆さんは身と心で体験できます。

これが妙智の教えです。

即実行、即体験・即結果、が妙智の教えであります。

会主さまの教えであります。

繰り返しになりますが、朝夕お経をあげること。正しい先祖供養をすること。

そして今年は霊界からいただいた、1人1人が3家以上のお導きをする事。

どうぞ、会主さまが残された修行を、今からさせていただいて、みんなで幸せにならしましょう。

皆さんの鬼を、佛さま・神さまに変えましょう。

本日はそのことを皆様に強くお願いをして、今年度の節分追儼式の、私の指導といたします。